

厚木市内の二酸化窒素による大気汚染は改善された

「みんなの環境」第 22 号では、直近 3 年間の二酸化窒素 (NO₂) 濃度の測定結果を報告しました。ここでは、3 ~ 4 年前と最近 1 年間の結果を図示し、NO₂ による大気汚染の状況を比較します。(これらの図は 2009 年 11 月 1 日 (日) に開催されたあつぎ環境フェアで展示したものです)

図 1 は 3 ~ 4 年前 ('05.12、'06.6、'06.12) の結果、図 2 は最近 1 年間 ('08.6、'08.12、'09.6) の結果です。図 1 と図 2 とを比べると NO₂ による大気汚染は明らかに改善されたことが分かります。3 ~ 4 年前には環境基準を超え、あるいは環境基準ゾーン内になることがありましたが、最近 1 年間には問題にならない濃度に低下していることが分かります。日本で発生する NO₂ は減少傾向にあるといわれています ('09.08.08 付毎日新聞)。今回の解析ではこれを裏付ける結果になりました。

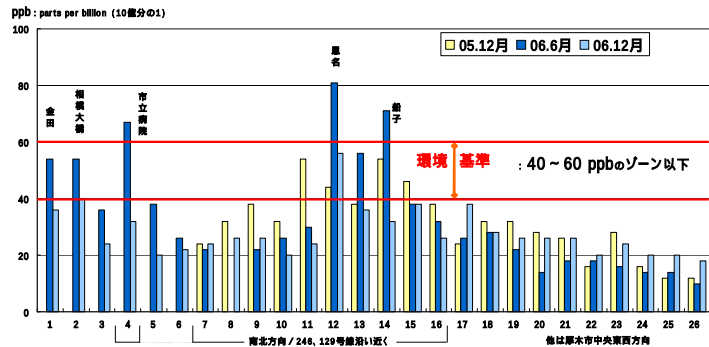


図 1 3 ~ 4 年前の厚木市内の二酸化窒素濃度

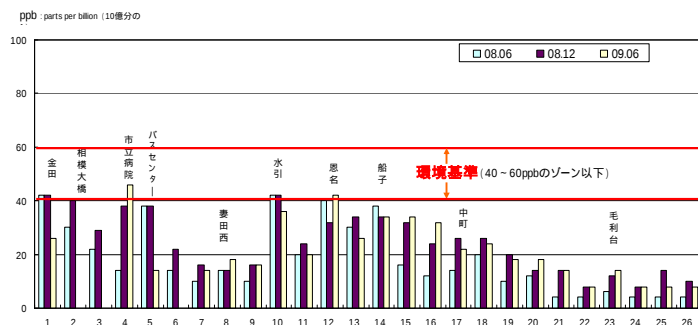


図 2 最近 1 年間の厚木市内の二酸化窒素濃度

今回の解析ではこれを裏付ける結果になりました。

(藤田 実)